

佐倉市民オンブズマン情報 第70号

目次

1頁	佐倉市決算・財政調整基金 映画「みんなの学校」案内 映画「日本と原発」報告
2頁	議会概要 常総市の洪水災害 ボランティア 議会質問から

2015年10月30日 発行：佐倉市民オンブズマン TEL&FAX 043-485-5999

佐倉市決算・財政調整基金

急速な高齢化、長引く少子化、施設の老朽化、大学の進出や野球場の整備などが問題となっている中で、市議会では2014年度(H26)の決算が審議されました。今回は財政調整基金に焦点を当てています。

財政調整基金

佐倉市の財政状況を知るのに、財政調整基金(内部に留保している金)の推移を見るのも有効です。

現在、同基金残額は、約78億円(表参照)です。この基金は、予算金額より執行金額が少なかった場合に残額を積み立てたものです。そして、使用目的に制限がなく自由に使える貯金と言えます。この基金が少なく、財政運営に困る自治体もあります。

落札率の上昇

この基金は市民のために利用可能な税金ですから、非常時への備えも考慮し、何に使うか考えて積極的に要望しましょう。

なお、県内各市の同基金平均値は普通会計歳出の11・5%(佐倉市なら52億円)であり、佐倉市は平均値より26億円多い状態です。

入札残額との関係

同基金の積立額(10年間)は132億円で、入札残額(入札により予算より安く購入でき、余った金額)は同104億円で(表参照)。即ち、入札残額は積立額の79%と支配的であり、入札で安く買うこと(落札率を下げる)で同基金が増えます。10年間の入札発注額は420億円であり、安く購入できた

額は104億円にもなっています。

これまで、佐倉市民オンブズマン

は長年、入札の適

正化に力を注いで

きました。その成

果が同基金に表れ

ています。

しかし、14年度の落札率が上

昇しています。それは、14年度

から予定価格2500万円未満

の入札には、低価格調査を行わ

ず、低価格で入札した業者を失

格にしたためとも考えられます。

また、現市長は、民主党から自

民党に支持政党を代えたよう

ですが、これも一因でしょうか。

くじ引きで落札者決定

佐倉市では現在、最低制限価

格と同額の複数の入札があり、

落札者をくじ引きで決めていま

す。これでは、入札に競争が働

きません。早急に、低価格調査

を再開し入札を適正化すべき

です。



今後、引き続き入札の適正化に努力してゆきますので、ご理解とご支援をお願いいたします。

自主上映・映画会のご案内

11月7日(土)
ミレシエン佐倉ホール

映画「みんなの学校」上映

(監督：真鍋俊永 企画：追川緑 106分)

上映日時 11月7日(土)18時30分～
(開場 18時～ 予約不要・先着90名)

場所 ミレニアムセンター佐倉(京成佐倉駅北口徒歩1分)
費用 大人:500円 小学生100円
問合先 090-1409-5387 上ノ山(かみのやま)
主催 佐倉市民オンブズマン連絡会

不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶふつうの公立小学校のみんなが笑顔になる挑戦
各地で自主上映中です。この機会に是非ご覧ください。

年度末	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	合計
積立額	8.2	11.0	16.0	6.0	7.3	25.6	11.4	9.4	18.0	19.2	132.1
取崩額	10.0	0.0	9.0	1.8	8.5	0.0	0.0	2.5	23.6	10.0	65.4
基金残額	9.2	20.2	27.2	31.4	30.2	55.8	67.2	74.1	68.5	77.7	77.7
入札残額	7.1	5.3	6.5	7.9	12.3	11.7	13.5	9.2	15.1	15.5	104.1
発注額	36.1	18.9	34.6	38.5	46.0	34.1	49.2	29.3	58.1	74.9	419.8
落札率	0.84	0.78	0.84	0.83	0.79	0.74	0.79	0.76	0.79	0.83	0.80

お詫びとお知らせ
8月15日の上映の際には、機器の不調により入場者には大変にご迷惑をおかけいたしました。料金は、お返しいたしますので、該当者は下欄の連絡先へお申し出ください。今後もよろしくお願い申し上げます。

2011年3月11日、東日本大震災により福島第一原発の事故発生。「最悪シナリオ」によれば、170km圏内は避難、250km圏内は任意避難となる可能性があった。福島第一では、津波以前に地震の力で事故に至った可能性がある。つまり、全国の原発に津波がなくとも地震だけで事故が起こる可能性がある。

8月15日、16日にミレニアムセンター佐倉にて、映画「日本と原発」を上映いたしました。ご覧頂き感謝申し上げます。

ここに、映画の概要をお知らせいたします。1953年アイゼンハワーが国連総会で原子力の平和利用を訴える。1957年東海村で原子力の火が点り、1970年万博が行われ、「敦賀(つるが)原発」が営業を開始。

映画「日本と原発」報告

原子力の新規制基準では、事故時は放射能を排出する。さらに、外部電源確保を無視、原発周囲の居住者の安全を軽視しているなどの問題点がある。

福島事故コストは13兆円と考えられる。(大島堅一氏へのインタビュー)

原発を止めることによる燃料費アップは、3.6兆円、1.5兆円であり、日本のGDP(約500兆円)、同純資産(約300兆円)を考えたら恐れることはない。

大飯原発訴訟判決は、極めて優れた判決で、今後の指標となる。

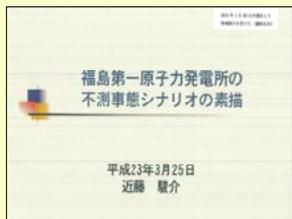
福島原発の北7kmにある浪江町では、津

オンブズマンのメンバー募集中です。

一緒に市政にも取り組みましょう。

オンブズマンとは「行政苦情の解決や行政の適正運用、人権保護のために行動する人」です。

各種の御相談は下記連絡先にどうぞ。一緒に活動できる方も募集しています。ご連絡をお待ちしています。



映画で使われた資料

波で流された人々の救助活動が行われていた。しかし、原発事故によって、政府が避難区域地域として指定したために、立ち入りが出来ず救助活動を行えなくなつた。1ヶ月後に再開された捜索の結果、浪江町沿岸では180人以上の遺体が発見された。原発事故が無ければ多くの命が助けられただけである。

この映画は、原発の事情を知るために何度でも見たいものです。なお、この映画では、藤崎が内閣府から情報開示を受けた文書「最悪シナリオ」が利用されています(映画配給事務所に確認済)。

9月の議会概要

今議会では、決算審査が行われ「一般会計決算」等が審議され、その他一般会計補正予算、個人番号法関係条例等も審議され、市長提案議案はすべて可決された。

一、H26年度一般会計決算
決算審査特別委員会が審議
され可決された。しかし、佐倉市民オンブズマンは次の理由で反対をした。

①市職員給与は、年額で2.2億円も国基準より高く、とても賛成できない。この内、通勤手当は国基準と比較して、平均74%高く、年間4170万円高い状態である。さらに、監査委員の審査意見書にこれらの指摘が無い。

トピックス

②市職員採用試験の面接採点表原本を文書登録もせず廃棄
③安全保障関連法反対の意見書を出したが否決された。
④川内原発再稼動に反対の意見書を出したがこれも否決

Table with columns: 議会賛否一覧表, 賛成, 賛成少数, 反対, 棄権, 主要議案. Rows include H26年度一般会計決算, H27年度一般会計補正予算, etc.

Table with columns: 提案議案種類, 提出者, 件数, 主な内容, 可決数. Rows include 一般会計, その他会計, 条例, etc.



議員 藤崎 良次

佐倉市では、策定懇話会、庁内組織を経て、市民意見を聞き10月末に決定する。これについて国は補助金を準備する。この戦略内容は総合計画にも盛り込み、2019年を目標に、数値目標を掲げて取り組む。この総合戦略は議会の議決が必要であり、十分なチェックが必要である。

常総市の洪水被害

投稿 ボランティア参加

9月の連休(21日)、洪水被災地の常総市で家屋の片付けのボランティアをしました。鬼怒川堤防決壊の11日後、水は引きましたが木々の葉が泥に覆われ、決壊地点から8kmでも背丈超えの所があり驚きました。訪ねたお宅では、浸水した家具や畳が戸外に出してあり、それを集積場に運びました。臭はカビも生え、臭いがひどい状態です。



散乱する室内

仮集積場の空地にはトラックが列を成し、満載の荷を手作業で放り投げて降ろします。集積場の荷の上では重機がグラグラ揺れながら作業し、危険でした。隣のトラックでは、流し台を投げた時に軍手が引っかかり、腕が引っ張られて荷台から落ち、肩を脱臼して、救急車で運ばれた人が出ました。災害現場での作業は危険です。常総市のボランティアセンターは応募者が多くて対応しきれない状態でした。そこで、別のボランティア団体を経由して参加しました。災害時には、行政組織の仕事がパンクすることも考えて、地域の各種団体と行政の連携を普段から整えておくのが大切だと思います。また、被災状況の写真を撮影しておくこと、保険請求には有効なようです。(奈良大和)

藤崎の議会一般質問から

京成佐倉駅 北口エレベーター

市は京成電鉄に、これまで強く要望しているとのこと。(京成は、生実、大和田、検見川、中山、鬼越、菅野各駅が未整備であり、これらを優先したいそうです)

JR佐倉駅周辺の整備

たとえば、市内主要各駅周辺の100人程度以上の集会施設は、ミレセン佐倉、音楽ホール、臼井公民館、志津公民館(新公民館)等が有りますが、JR佐倉駅周辺には見当たりません。市は同駅周辺の整備について「立地適正化計画(都市再生特別措置法のコンパクトシティ・プラス・ネットワーク)の策定に合わせ研究したい」と発言。

市民防災啓発センター

ミレセンの中であり、一定の役目は果たした状態でもあり、他の用途に変更の可能性もあります。市民からも要望を出しましょう。

介護保健施設の入所者数、待機者数の公表

これらは常時公表すべきですが、施設から市への報告義務はない状態で、なかなか情報が集まらない状態です。この情報収集には力を入れる必要があります。市長も「関係をしっかりと取って、その方向で進めてゆく」と発言しました。

佐倉市職員の労働時間

祝日等を除外した年間労働時間は、1867.7時間(従来は、祝日等も入れ2015時間)と新たに計算され、実態に合った労働時間計算となります。

選挙違反は当選無効

選挙は「4月の選挙では、のぼり旗などに違反が見られた。選挙違反が認定されれば、当選は無効となる」と答弁。選挙違反には市民の厳しい目も必要です。

一口メモ 印旛沼は川である!

印旛沼は湖沼であるとも言われていますが、法的には、河川法で管理(管理者は千葉県)されるレベルとした一級河川(利根川水系)です。河川名は、北印旛沼、西印旛沼、印旛水路。